

シンポジウム「万博学／Expo-logy」

～「万国博覧会の戦後世界史」に向けて～

2024年12月7日(土)第I部 14:00～17:50、第II部 18:30～20:00

12月8日(日)第III部 10:00～12:00

於 グランフロント大阪北館タワーC 8F ナレッジキャピタルカンファレンスルーム

12月7日(土) ナレッジキャピタル カンファレンスルーム C01+02

14:00 挨拶 (万博学研究会代表 佐野真由子)

第I部

14:10～15:45 第1セッション「大阪万博前後の世界と日本」

報告1 沖縄国際海洋博覧会と平和祈念公園の成立 君島彩子 (和光大学表現学部講師)

報告2 皇室・王室と万国博覧会 牧原出 (東京大学先端科学技術研究センター教授)

報告3 万博から読み解く欧州統一EUの「結集」に至る経緯とその背景

能勢和宏 (立命館大学文学部准教授)

報告4 パビリオンと音楽—戦後の万博における前川國男

井上さつき (愛知県立芸術大学名誉教授)

コメント 福間良明 (ゲスト／立命館大学産業社会学部教授)

◆パネル討論 ファシリテーター 飯田豊 (立命館大学産業社会学部教授)

16:15～17:50 第2セッション「万博が映した脱植民地化と冷戦の時代」

報告5 戦後万博に見る科学技術国家の自画像

有賀暢迪 (一橋大学言語社会研究科准教授)

報告6 カナダ史と万国博覧会—モントリオールから大阪へ

鈴木健司 (同志社女子大学表象文化学部教授)

報告7 万博と「植民地なき世界」—国際博覧会条約1972年改正

佐野真由子 (京都大学大学院教育学研究科教授)

報告8 対峙と売込み—冷戦期万博における東側陣営の二重戦略

市川文彦 (フランス国立社会科学高等研究院 Senior Fellow)

コメント 池田亮 (ゲスト／東北大学大学院国際文化研究科教授)

◆パネル討論

ファシリテーター 岩田泰 (公益社団法人2025年日本国際博覧会協会経営企画室長)

第II部

18:30～20:00 Q&A～懇談セッション

12月8日(日) ナレッジキャピタル カンファレンスルーム C01

第III部

10:00～12:00 総合討論「万博学の可能性」

万博学／Expo-logy 創刊号 (2022年12月)

目次

創刊にあたって (万博学会 代表 佐野真由子)

【特集】植民地なき世界の万博

万国博覧会と「植民地」の消滅—国際博覧会条約一九七二年改正を中心に (佐野真由子)

万国博覧会における「アフリカ表象」をめぐって (ウスビ・サコ)

パビリオンと音楽—戦後の万博における前川國男 (井上さつき)

〔コラム〕大阪・関西万博における途上国支援について—実務担当者の目線から (一坂浩史)

〔座談会〕対等であるとはどういうことか (吉田憲司・佐藤仁・岩田泰・佐野真由子)

【万博学の最前線】

日本製カメラの一九五〇年代—輸出と展示会と万博と (白山眞理)

一八七六年フィラデルフィア万国博覧会と西郷従道 (関根仁)

聖地・上野公園にみる博覧会の「分類」と「遷移」 (沓名貴彦)

【これも万博資料】

〔コラム〕欧州の〈都会案内〉にみる、万博見物指南 (市川文彦)

〔コラム〕万博が登場する小説・映画 (岩田泰)

英文目次・要旨

万博学／Expo-logy 第2号 (2023年12月)

目次

【特集】万博と冷戦

特集趣旨

一九六七年モントリオール万博に見る科学技術国家の自画像—大阪万博との比較を通じて (有賀暢迪)

アメリカ対外情報政策の延長線上の大阪万博 (森口〔土屋〕由香)

対峙と売込み—冷戦期万博における東側陣営の二重戦略 (市川文彦)

〔コラム〕モーリス・タックマンの New Arts (辻泰岳)

冷戦と脱植民地化の接点としての万国博覧会研究 (池田亮)

【インタビュー】

パビリオン建築に関わって—ドバイ万博から大阪・関西万博へ (永山祐子、聞き手：佐野真由子、岸田匡平)

【万博学の最前線】

天皇の儀礼空間としての博覧会—内国勸業博覧会と二つの博覧会構想に注目して（長谷川香）
図書館と万博の関係を再考する—近年の万博関連公式資料収集の進展から（陶成・駱雲卿）

【ロングエッセイ】

博覧会資料と関わって二五年（石川敦子）

【これも万博資料】

〔コラム〕 展覧会「万博と仏教」を監修して（君島彩子）

〔コラム〕 カレンダーにみる一九七〇年大阪万博（中牧弘允）

英文目次・要旨

万博学／Expo-logy 第3号（2024年12月）

目次

【特集】 大阪万博前後の世界

カナダ史と万国博覧会—モントリオールと大阪にみる脱自治領化と脱植民地主義の表象（鈴木健司）

沖縄国際海洋博覧会と平和祈念公園の成立—大濱信泉と稲嶺一郎の活動から（君島彩子）

〔対談〕「昭和四〇年代論」の可能性—大阪万博前後の社会相（福間良明・飯田豊）

万国博覧会における欧州共同体の「結集」—沖縄（一九七五）・ノックスヴィル（一九八二）・つくば（一九八五）・バンクーバー（一九八六）を中心に（能勢和宏）

高松宮と万国博覧会—戦後の皇室外交におけるブリュッセル万博をめぐって（牧原出）

万博の日本館から見える展示映像アーカイブの意義—保存されない映像（脇山真治）

【これも万博資料】

〔コラム〕 カレンダーにみる二〇一〇年上海万博（中牧弘允）

〔コラム〕 朝日放送と一九七〇年大阪万博（鈴木崇司）

【万博学の最前線】

魁の人・濤川惣助と博覧会—新都・東京で開いた七宝の新機軸（武藤夕佳里）

万国博覧会と帝国主義（井上章一）

Contents and Abstracts